

農林22号 Ni22

早期高糖で12月収穫にも適する

- 発芽、萌芽、生育初期からの茎伸長が良く、特に株出しでは、農林8号(NiF8)よりも多収が期待されます。
- 株出し多収に加え、早期高糖となり、年内収穫時に重宝します。



農林22号(Ni22)は、
平成18年に
鹿児島県全域向けの
奨励品種に採用されました。

■主要な生態的特性

	発芽性	分けつ性	萌芽性	出穂性	風折抵抗性	脱葉性
Ni22	良	やや強	良	無	強	中
NCo310	中	中	中	多	強	難
NiF8	良	中	良	多	強	易

■病害抵抗性

	黒穂病	モザイク病	葉焼病	さび病	葉片赤斑病
Ni22	中	やや強	強	やや強	—
NCo310	弱	弱	中	弱	弱
NiF8	強	強	強	強	強

NCo310はさとうきび審査基準に記載された標準品種の1つで品種登録の際に使用します。



左: Ni22

右: NCo310

栽培上のワンポイント

- 12月収穫の効率化(ハーベスタの機動性確保と高稼働効率)のためには、作付けの団地化が必要です。
- 連作や排水不良のほ場では、根腐病が発生することがあります。適切な薬剤を利用しましょう。



協力：(独)農研機構九州沖縄農業研究センター 沖縄県農業研究センター

alic 独立行政法人 農畜産業振興機構 **はさとうきび生産者**の皆様を**応援**しています。